

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

1. 化学品及び会社情報

製品名 : Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox HT-12

製品コード : 08889-WA020

供給者情報

供給者の会社名称 : トヨタ自動車株式会社

住所 : 愛知県豊田市トヨタ町1番地 471-8571

電話番号 : 0565282121

緊急連絡電話番号 : 0565282121

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : ラジエーター不凍液

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

急性毒性 (経口) : 区分4

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (経口) : 区分2 (腎臓)

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H302 飲み込むと有害。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露 (経口) による臓器の障害のおそれ (腎臓)。注意書き : **安全対策:**
P260 ミスト/蒸気を吸入しないこと。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox HT-12

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/03/29
1.0 2019/03/29 4115706-00001 初回作成日: 2019/03/29

応急措置:

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。

P314 気分が悪いときは、医師の診断 / 手当てを受けること。

廃棄:

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
エチレングリコール	107-21-1	>= 90 - <= 100	2-230
セバシン酸ジナトリウム	17265-14-4	>= 2.5 - < 10	2-907

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者診察を受ける。
症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気のところへ移動する。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 予防措置として、水と石鹼で洗う。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、医療従事者の指示がない限り無理に吐かせない。
医療処置を受ける。
水で口をよくすすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 飲み込むと有害。
反復してあるいは長期にわたり飲み込んだ場合、臓器に障害の出るおそれがある。
- 応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の適切な個人保護具を参照のこと。
- 医師に対する特別な注意事項 : 支持療法および対症療法を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO₂)
粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 知見なし。
- 特有の危険有害性 : 燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
金属酸化物
- 特有の消火方法 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域より退避させること。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
安全な取り扱いの助言や、個人保護具の推奨事項に従う。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出は必ず避けなければならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
広範囲に広まるのを防ぐ (封じ込めまたはオイルバリアなどによる)。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性な吸収材で吸収させる。
多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。
漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。
本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。
- 局所排気, 全体換気 : 適切な換気装置の下でのみ使用する。
- 安全取扱注意事項 : 蒸気や噴霧の吸い込みを避けること。
飲み込まない。
眼との接触を避ける。
皮膚への長期のまたは反復接触を避ける。
職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
- 接触回避 : 酸化剤
- 衛生対策 : 作業場の近くに眼の洗浄装置と安全シャワーが設置されていることを確認する。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
- 保管
- 安全な保管条件 : 適切なラベルのついた容器に入れておく。
各国の規定に従って保管する。
- 混触禁止物質 : 次の製品種類といっしょに保管しない :
酸化性固体
酸化性液体
- 推奨された保管温度 : $> -25^{\circ}\text{C}$
- 保管期間 : 60 ヶ月

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 1.0 改訂日: 2019/03/29 整理番号: 4115706-00001 前回改訂日: 2019/03/29
初回作成日: 2019/03/29

安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
エチレングリコール	107-21-1	TWA (蒸気)	25 ppm	ACGIH
		STEL (蒸気)	50 ppm	ACGIH
		STEL (吸入濃度, エアロゾルのみ)	10 mg/m ³	ACGIH

設備対策 : 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。
作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。

保護具

呼吸用保護具 : 適切な局所排気装置がない場合、あるいは、暴露評価によって、暴露量が推奨暴露ガイドライン以下であることが証明されない限り、呼吸用保護具を着用すること。

フィルタータイプ : 微粒子用と有機蒸気用の複合タイプ

手の保護具

材質 : ブチルゴム
破過時間 : 30 min
手袋の厚さ : 0.7 mm
指令 : DIN EN 374
防護指数 : クラス 2

材質 : ニトリルゴム
破過時間 : 30 min
手袋の厚さ : 0.4 mm
指令 : DIN EN 374
防護指数 : クラス 2

備考 : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

眼の保護具 : 次の個人保護具を着用する :
保護眼鏡

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

皮膚及び身体の保護具 : 接触後、皮膚を洗淨する。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体

色 : 緑色

臭い : 特徴的

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : 8.4

融点・凝固点 : データなし

沸点, 初留点及び沸騰範囲 : > 170 ° C
方法: ASTM (米国試験材料協会) D 1120-72

引火点 : > 110 ° C

蒸発速度 : データなし

燃焼性 (固体、気体) : 非該当

可燃性 (液体) : 発火性 (引火点参照)

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

蒸気圧 : 0.2 hPa (20 ° C)

相対蒸気密度 : データなし

密度 : 1.125 g/cm³ (20 ° C)

溶解度
水溶性 : すべての比率で

n-オクタノール／水分配係数 : 非該当

自然発火温度 : データなし

分解温度 : データなし

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

粘度		
動粘度 (動粘性率)	:	20 - 30 mm ² /s (20 ° C)
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。
粒子サイズ	:	非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	:	反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	強い酸化剤と反応することがある。
避けるべき条件	:	知見なし。
混触危険物質	:	酸化剤
危険有害な分解生成物	:	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入
皮膚接触
摂取
眼に入った場合

急性毒性

飲み込むと有害。

製品:

急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: 543.48 mg/kg
方法: 計算による方法

成分:**エチレングリコール:**

急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: 500 mg/kg
方法: 専門家の判断
備考: EU (欧州連合) 規則 1272/2008 附則 VI で規定の統一分類に基づく

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 2.5 mg/l

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/03/29
1.0 2019/03/29 4115706-00001 初回作成日: 2019/03/29

曝露時間: 6 h
試験環境: ダスト/噴霧

急性毒性 (経皮) : LD50 (マウス): > 3,500 mg/kg

セバシン酸ジナトリウム:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エチレングリコール:**

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

セバシン酸ジナトリウム:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エチレングリコール:**

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし

セバシン酸ジナトリウム:

種 : ウシ角膜
方法 : OECD 試験ガイドライン 437

種 : 組織培養
方法 : EpiOcular

結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 1.0 改訂日: 2019/03/29 整理番号: 4115706-00001 前回改訂日: 2019/03/29
初回作成日: 2019/03/29

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エチレングリコール:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : モルモット
結果 : 陰性

セバシン酸ジナトリウム:

試験タイプ : 皮内テスト
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : モルモット
結果 : 陰性
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エチレングリコール:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

セバシン酸ジナトリウム:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 1.0 改訂日: 2019/03/29 整理番号: 4115706-00001 前回改訂日: 2019/03/29
初回作成日: 2019/03/29

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 変異原性(in vivo 哺乳類骨髄細胞遺伝学的試験、染色体分析)
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エチレングリコール:**

種 : マウス
投与経路 : 飲み込んだ場合
曝露時間 : 2年
結果 : 陰性

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**セバシン酸ジナトリウム:**

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

長期にわたる, 又は反復ばく露(経口)による臓器の障害のおそれ(腎臓)。

成分:**エチレングリコール:**

曝露の主経路 : 飲み込んだ場合
標的臓器 : 腎臓
アセスメント : 濃度範囲>10~100 mg/kg 体重では動物における重大な健康への悪影響が発生した。

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/03/29
1.0 2019/03/29 4115706-00001 初回作成日: 2019/03/29

反復投与毒性

成分:

エチレングリコール:

種 : ラット
NOAEL : 150 mg/kg
投与経路 : 飲み込んだ場合
曝露時間 : 2 年

種 : 犬
NOAEL : 2,200 - 4,400 mg/kg
投与経路 : 皮膚接触
曝露時間 : 4 週
方法 : OECD 試験ガイドライン 410

セバシン酸ジナトリウム:

種 : ラット
NOAEL : $\geq 1,000$ mg/kg
投与経路 : 飲み込んだ場合
曝露時間 : 6 ヶ月

吸引力呼吸器有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性

成分:

エチレングリコール:

魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 72,860 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 6,500 - 13,000 mg/l
曝露時間: 96 h

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 15,380 mg/l
曝露時間: 7 d

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/03/29
1.0 2019/03/29 4115706-00001 初回作成日: 2019/03/29

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): 8,590
に対する毒性 (慢性毒性) mg/l
曝露時間: 7 d

セバシン酸ジナトリウム:

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EL50 (Acartia tonsa): > 10 - 100 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h
被験物質: 水性画分
方法: ISO 14669 および放射線影響比較研究 (PARCOM) 方法
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : NOELR (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): > 1 - 10 mg/l
曝露時間: 72 h
被験物質: 水性画分
方法: ISO 10253
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

EL50 (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): > 10 - 100 mg/l
曝露時間: 72 h
被験物質: 水性画分
方法: ISO 10253
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

残留性・分解性**成分:****エチレングリコール:**

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 90 - 100 %
曝露時間: 10 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301A

セバシン酸ジナトリウム:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 89 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 306

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

生体蓄積性**成分:****エチレングリコール:**

生体蓄積性 : 種: Leuciscus idus (コイの一種)
生物濃縮因子 (BCF) : 10

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -1.93

セバシン酸ジナトリウム:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -4.9

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。
特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/03/29
1.0 2019/03/29 4115706-00001 初回作成日: 2019/03/29

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令

関連法規

消防法

第 4 類, 第三石油類, 水溶性液体, (4000 リットル)

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレングリコール	105

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	番号	含有量 (%)
エチレングリコール	75	>=90 - <=100

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	番号
エチレングリコール	75

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Y 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料

非該当

特定麻薬向精神薬原料

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報**詳細情報**引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem
ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/>の検索結果

日付フォーマット : 年/月/日

Antifreeze and Corrosion Inhibitor Frostox
HT-12

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/03/29
1.0	2019/03/29	4115706-00001	初回作成日: 2019/03/29

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均

ACGIH / STEL : 短時間暴露限界

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50% 阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50% 致死濃度; LD50 - 50% 致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性 (物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート (以下「SDS」という) で提供する情報 (以下「本情報」という) は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDS の頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせ、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA